

施策分析シート（令和5年度）

No1

施策名	多様な子育て支援の展開	施策No	03-01	部課名	子ども家庭部子育て支援課
				課長名	小林 内線 3810
関連部課名	子ども家庭部児童青少年課、保育課、子ども家庭総合センター、区民生活部区民施設課、健康部健康推進課				
行政評価事業体系	分野	II	子育て教育都市		
	政策	03	子育てしやすいまちの形成		

目的
 全ての子育て家庭が安心して子育てができるような支援体制を構築する。
 乳幼児及びその保護者に対する多様な子育て施策を展開するとともに、児童が放課後等に安全・安心に過ごせる環境を整備し、児童の健全育成と全ての子育て家庭の福祉の増進を図る。

指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文
		2年度	3年度	4年度	
①	望む子育てができている実感度	-	3.49	3.29	自分が望む子育てができるような環境があると感じますか？
②					
③					
④					

標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		2年度	3年度	4年度	5年度見込み	目標値(8年度)	
①	年少人口（人）	24,712	24,620	24,308	24,011	23,825	各年1月1日時点の人数
②	地域子育て交流サロン延利用者数（人）	46,052	49,692	60,443	70,000	100,000	ゆいの森あらかわを除く全交流サロンの延親子利用者数
③	荒川遊園入園者数（人）	0	0	385,937	500,000	500,000	年間入園者総数 (30年12月～4年4月20日休園)
④							
⑤							

（単位：千円）

行政コスト計算書	勘定科目				行政収入	勘定科目			
	3年度	4年度	差額	3年度		4年度	差額		
行政費用	給与関係費	459,040	403,820	▲ 55,220	地方税等	0	0	0	
	物件費	1,473,401	1,841,947	▲ 368,546	国庫支出金	2,244,722	2,157,963	▲ 86,759	
	維持補修費	73,249	17,798	▲ 55,451	都支出金	735,310	728,497	▲ 6,813	
	扶助費	3,744,037	3,582,838	▲ 161,199	分担金及び負担金	72,806	77,869	5,063	
	補助費等	147,688	170,285	22,597	使用料及び手数料	6,361	457,441	451,080	
	減価償却費	218,313	324,185	105,872	その他	12,475	12,814	339	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	6	57	51	行政収入合計(a)	3,071,674	3,434,584	362,910	
	賞与・退職給与引当金繰入額	44,502	19,965	▲ 24,537	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 3,562,133	▲ 2,993,501	568,632	
	その他行政費用	473,571	67,190	▲ 406,381	金融収支差額(d)	▲ 23	▲ 28	▲ 5	
	行政費用合計(b)	6,633,807	6,428,085	▲ 205,722	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 3,562,156	▲ 2,993,529	568,627	
	特別費用(g)	0	22,500	22,500	特別収入(f)	22,074	6	▲ 22,068	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	22,074	▲ 22,494	▲ 44,568	当期収支差額(e)+(h)	▲ 3,540,082	▲ 3,016,023	524,059	

貸借対照表	勘定科目				流動負債	勘定科目			
	3年度	4年度	差額	3年度		4年度	差額		
流動資産	収入未済	495	446	▲ 49	還付未済金	0	0	0	
	不納欠損引当金	▲ 32	▲ 59	▲ 27	特別区債	0	8,613	8,613	
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	14,954	12,367	▲ 2,587	
固定資産	有形固定資産	9,275,908	9,009,889	▲ 266,019	その他の流動負債	0	0	0	
	土地	4,166,333	4,198,429	32,096	固定負債	229,189	190,014	▲ 39,175	
	建物	6,255,388	6,306,002	50,614	特別区債	69,000	60,387	▲ 8,613	
	建物減価償却累計額	▲ 3,051,879	▲ 3,274,826	▲ 222,947	退職給与引当金	160,189	129,627	▲ 30,562	
	工作物等	3,569,393	3,574,428	5,035	その他の固定負債	0	0	0	
	工作物等減価償却累計額	▲ 1,663,328	▲ 1,794,145	▲ 130,817	負債の部合計	244,143	210,994	▲ 33,149	
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	9,064,818	8,807,495	▲ 257,323	
建設仮勘定	22,500	0	▲ 22,500	正味財産の部合計	9,064,818	8,807,495	▲ 257,323		
その他の固定資産	10,090	8,213	▲ 1,877	負債及び正味財産の部合計	9,308,961	9,018,489	▲ 290,472		
資産の部合計	9,308,961	9,018,489	▲ 290,472						

財務諸表に関する特措事項等

- 行政費用では、児童手当や子ども医療費助成などの扶助費が約60%、学童クラブや放課後子ども教室の委託などの物件費が約30%を占めている。
- 有形固定資産は、保育園やひろば館（児童事業館）、荒川遊園などである。
- 行政収入のその他は、一時保育及び緊急一時保育の利用料、運営費補助精算時の返還金などである。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>○少子化・核家族化の進展、地域コミュニティが希薄化していること等により、子育てに対する不安や負担感を持つ家庭、地域社会から孤立する家庭が増加している。</p> <p>○共働き家庭の増加等、保護者の就労状況についても多様化している。</p> <p>○出生数は1,700人台で推移していたが、平成30年は1,568人に減少した。その後令和元年は1,643人に増加したが、2年は1,620人、3年は1,548人と再び減少傾向に転じている。</p> <p>○保護者の多様なニーズに応えるため、子育て交流サロンや一時保育、病児・病後児保育などを実施している。</p> <p>○令和元年度から健康部と連携した子育て世代包括支援センター事業を開始し、妊娠期から出産、子育て期までの切れ目ない支援を行っている。</p> <p>○コロナ禍後においては、コロナ禍での外出自粛や子育て支援拠点の利用制限等の影響が残ったことによる子育て家庭の孤立化、また物価高騰等による負担の増加といった影響が出ている。</p> <p>○あらかわ遊園は子育て支援施設として平成29年度より改修計画を進め、令和4年4月21日にリニューアルオープンした。</p>
課題	<p>○身近に相談できる人がいない在宅育児家庭や共働き家庭が安心して子育てができるよう、区民ニーズを的確に把握しつつ、地域の関係機関と連携・協力を図るなど、子育て家庭を支えていく体制を強化する必要がある。</p> <p>○全ての児童が、保護者の就労の有無にかかわらず、放課後に安全で安心して過ごすことのできる場が必要である。</p> <p>○子育て世代のニーズ調査結果を踏まえ、在宅育児家庭を含めた全ての子育て家庭が、必要なサービスを選択し利用できる環境づくりが必要である。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症等の影響により生じている様々な問題に対して、改善に向けた検討や取組が求められている。</p> <p>○あらかわ遊園について、リニューアルオープン以降、安全第一を基本とした管理運営とともに、中・長期的に持続的な集客の向上を図るため、PR方法やリピーター確保に向けたイベント等を検討していく必要がある。</p>
今後の方向性	<p>○妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援を提供するために、子育て世代包括支援センターとしての機能を充実していく。さらに、児童福祉法の改正に基づき「こども家庭センター」の設置を行うなど、さらなる支援体制の充実を図っていく。</p> <p>○子育て交流サロンの拡充により、身近に相談ができる交流の場を提供するほか、在宅育児家庭が安心して子育てができるよう、一時保育事業やファミリーサポートセンター事業に加え、在宅での子育てサポート施策を充実し、社会全体で子育て家庭が安心できる地域をつくる。</p> <p>○「放課後子ども総合プラン」の拡大等により、「小1の壁」の解消と、次代を担う人材の育成を図るとともに、児童が放課後に安全で安心して過ごす居場所を確保していく。</p> <p>○子育て家庭に対する切れ目ない支援を提供するとともに、子育てに対する経済的負担を軽減するため、多子世帯や低所得者をはじめ、様々な世帯のニーズに的確に対応した支援を行っていく。</p> <p>○物価高騰等の社会情勢、国及び他自治体の動向を踏まえ、必要に応じた支援を行っていく。</p> <p>○あらかわ遊園ではイルミネーション導入等に加え、更なる魅力を創出する取組を進めていく。</p>

施策の分類		分類についての説明・意見等
5年度	6年度	
重点的に推進	重点的に推進	子どもが安心して暮らせるまちとするために、様々な子育て支援サービスを展開していく。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		3年度	4年度	3年度	4年度	5年度	6年度	
親子ふれあいひろば（ふれあい館）	04-03-07	2,716	2,779	2,181	2,264	推進	推進	子育て中の親子が交流し、育児相談ができる場の提供は、孤立化の防止に資する事業であるため、推進する。
子ども読書活動推進事業（ふれあい館）	04-03-08	4,297	4,338	2,157	2,279	推進	推進	児童の健全育成を図る上で、また図書を通じた子育て支援策を展開していくため、今後も事業を推進していく。
出産・子育て応援事業	09-02-36	31,517	23,571	19,068	14,918	重点的に推進	重点的に推進	妊娠期から子育て期にわたる総合的な支援の起点となる事業であり、子育て世代に対する支援に加えて、児童虐待の未然防止策としても、優先度が非常に高い事業である。
子ども・子育て会議事務費	10-01-01	4,260	2,382	540	609	推進	推進	法定事務であり、子ども・子育て支援計画の改定などを審議する事務であるため、推進する。
児童福祉施設等指導検査	10-01-06	50,086	46,403	1,901	5,182	推進	推進	当該事務は、利用者支援の観点から、保育施設等における適正な運営及び保育の質の確保等を図る目的の事業であるため、推進する。
管理運営費（子育て支援課分室・宮地ひろば館複合施設）	10-01-07	9,504	15,267	4,244	4,534	継続	継続	区民が利用する地域交流の拠点として、適切な施設の維持管理・運営を行う事業であるため、継続して実施する。
子育て支援情報提供事業	10-01-08	5,854	5,016	1,670	1,468	重点的に推進	重点的に推進	区民が、子育てに関する有益な情報を容易に入手できるようにするため、重点的に推進する。
産後支援ボランティア助成事業費	10-01-09	5,161	5,134	4,231	4,247	継続	継続	養育困難な新生児を対象とした子育て支援策として、虐待の未然防止を図るため、今後も事業を継続していく。
ツインズサポート事業	10-01-10	3,705	5,392	915	4,062	継続	継続	多胎児を養育する家庭のあらゆる負担を軽減する事業であるため、継続して実施する。
地域子育て見守り事業	10-01-11	1,882	2,264	952	934	休止・完了	休止・完了	令和4年度をもって完了

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		3年度	4年度	3年度	4年度	5年度	6年度	
地域子育て支援事業	10-01-13	2,031	2,915	1,101	2,028	継続	継続	地域の社会資源を活用した子育て支援策として、継続的に実施していく。
あらかわベビーステーション（赤ちゃんの駅）設置事業	10-01-14	935	894	5	7	継続	継続	乳幼児をもつ親が安心して外出できる環境を創出する事業であるため、継続して実施する。
新生児・3歳児絵本贈呈事業	10-01-15	5,083	3,583	4,153	2,696	休止・完了	休止・完了	絵本の贈呈については、令和5年度より、ゆいの森課・地域図書館課でブックスタート事業として実施
地域子育て交流サロン事業（子育て支援課）	10-01-17	110,497	121,162	101,833	108,881	重点的に推進	重点的に推進	子育ての楽しさを共有すると共に、在宅育児家庭の育児不安や孤立化等の解消を図るため、重点的に推進する。
子育てボランティア団体育成支援事業	10-01-18	868	693	403	250	継続	継続	子育てに関するボランティア団体の支援は必要な事業であることから、継続的に実施していく。
多様な事業者の参入促進・能力活用事業	10-01-34	5,234	4,093	3,374	3,206	継続	継続	保護者の負担軽減として必要であり、継続して実施する。
外国人学校保護者補助	10-01-35	14,418	13,494	12,558	12,565	継続	継続	保護者の負担軽減として必要であり、継続して実施する。
子育て世代包括支援センター事業	10-01-36	4,112	4,266	2,304	2,488	重点的に推進	重点的に推進	妊産婦又は児童を養育する保護者等に対し、切れ目のない支援を行うことは必要であり、重点的に推進する。
ファミリー・サポート・センター事業	10-01-37	12,057	13,413	11,127	12,083	継続	継続	地域の相互援助活動として必要であり、継続する。
児童手当給付事業	10-01-49	2,881,119	2,706,476	2,874,816	2,702,485	継続	継続	国の基準に基づき、継続する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		3年度	4年度	3年度	4年度	5年度	6年度	
子ども医療費助成事業	10-01-52	903,487	914,331	902,092	910,340	継続	継続	都の基準に基づき、継続する。
ひろば館の運営	10-02-01	202,774	142,675	96,848	73,989	継続	継続	児童の健全な育成を図るため、継続して実施する。
放課後子ども総合プラン （学童クラブ・にこにこすくーる）	10-02-14	1,365,988	1,377,446	1,191,218	1,231,384	重点的に推進	重点的に推進	一体型の放課後子ども総合プランの全校実施に努めるとともに、更なる事業内容の充実を図るため、重点的に推進する。
若者支援体制の整備	10-02-21	0	6,305		4,042	重点的に推進	重点的に推進	若者が気軽に相談できる環境を整備するため、LINEを活用した相談を開始するなど機能拡充を行い、重点的に推進していく。
病児・病後児保育事業費	10-03-03	23,733	23,736	22,136	22,629	重点的に推進	重点的に推進	保護者の子育てと就労の両立をさらに支援するため、重点的に推進する。
地域活動事業費（区立保育園）	10-03-06	767	804	767	804	推進	推進	在宅育児支援策として必要な事業であるため、推進する。
緊急一時保育事業費	10-03-13	1,990	1,848	1,192	1,110	継続	継続	家族などによる支援が受けられない在宅子育て世帯に対し、支援を継続する必要がある。
一時保育事業	10-03-14	65,596	66,195	63,670	64,316	重点的に推進	重点的に推進	在宅育児家庭における子育ての負担軽減のため重点的に推進する。
地域子育て交流サロン事業 （保育課）	10-03-16	18,581	19,026	17,872	18,282	重点的に推進	重点的に推進	子育ての楽しさを共有するとともに、在宅育児家庭の育児不安や孤立化等の解消を図るため、また養育困難などで相談に訪れる保護者の相談先となるため、重点的に推進する。
荒川遊園管理運営費	10-04-01	872,908	866,863	1,993,747	565,494	重点的に推進	重点的に推進	荒川区の子育て支援の拠点施設であるとともに、区の最大の観光資源であり、荒川遊園の管理運営は重要である。

施策を構成する事務事業の分類

事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のた めの分類		分類についての説明・意見等
		3年度	4年度	3年度	4年度	5年度	6年度	
ショートステイ事業	10-06-05	22,647	25,324	14,769	19,380	継続	継続	児童福祉法において市町村 が実施する事業として規定さ れており、家庭で一時的に養 育困難となった児童の養育環 境の確保のため、継続してい く。
合 計		6,633,807	6,428,088	7,353,844	5,798,956			